

## 令和7年度 岩沼市防犯カメラ設置業務仕様書

### 第一 総則

#### 1. 目的及び概要

犯罪防止及び事故防止のため、市内の電柱に防犯カメラの設置を行い、安全で安心なまちづくりを推進する。

#### 2. 設置場所

No.	電柱所在地	線路名・電柱番号
No.1	岩沼市小川字新河原 18-2 地内	愛島幹線 128-A 北 1
No.2	岩沼市長岡字雲井地内	愛島連絡線 40
No.3	岩沼市下野郷字中坪 38-2 地内	工業団地南線 4
No.4	岩沼市梶橋 1040-7 地内	岩沼幹線 84-A (NTT 所有柱)
No.5	岩沼市相の原三丁目 97 地先	岩沼幹線 84 (NTT 所有柱)
No.6	岩沼市相の原二丁目 1-5 地先	北中前線 15
No.7	岩沼市土ヶ崎二丁目 24-21 地内	組合分線 15 東 2
No.8	岩沼市松ヶ丘二丁目 4 地先	千貫団地線 5
No.9	岩沼市阿武隈一丁目 4 地先	藤浪丁枝線 4
No.10	岩沼市寺島字高原 305-3 地先	早股東線 24

#### 3. 設置台数等

- (1) 防犯カメラ（録画装置及び付属品を含む。） 10 台
- (2) 表示板（ステッカー） 10 枚

#### 4. 履行期間

契約締結日の翌平日から令和8年3月31日まで

#### 5. 業務の範囲

- (1) 防犯カメラ（録画装置及び付属品を含む。）の設置及び設定
- (2) 表示板（ステッカー）の作成及び取付け
- (3) その他設置に係る申請業務

### 第二 一般事項

#### 1. 概要

本仕様書は、宮城県岩沼市（以下「発注者」という。）が発注する岩沼市防犯カメラ設置業務（以下「本業務」という。）に関して必要な事項を示すものであり、受注者の適正な履行の確保を図るための仕様要件を定めるものである。

## 2. 適用

### (1) 本仕様書は、本業務に適用する。

なお、本仕様書に規定されていない事項については、発注者と協議の上、当該協議結果を本業務に反映させること。

### (2) 本仕様書に規定する事項は、別に定めがある場合を除き、受注者の責任において履行する。

また、本仕様書に規定されていない事項であっても、履行上、当然実施すべき事項については、受注者の負担において実施する。

### (3) 全ての契約図書は、相互に補完する。ただし、契約図書間に相違がある場合の優先順位は、次の順番のとおりとし、これにより難しい場合は、発注者と協議する。

- ① 本仕様書
- ② 契約書

## 3. 関係法令等の遵守

本業務の実施に当たり、適用を受ける関係法令等を遵守し、本業務の円滑な遂行を図るものとする。

なお、これらに必要な届出がある場合には、発注者と協議の上、受注者にて処理を行うこと。

## 4. 提出書類

### (1) 契約締結後、14 日以内に次の書類を提出すること。

業務実施計画書（実施体制、工程計画、業務責任者及び業務担当者の有する資格を証する書類を取りまとめたもの）

### (2) 防犯カメラ等の設置後、速やかに次の書類を提出すること。

- ① 業務完了（納品）報告書
  - ② 完成図書
    - ア 設置箇所一覧表
    - イ 設置箇所位置図
    - ウ 市内全域設置箇所図
    - エ 設置詳細図
    - オ 作業記録写真（作業前後及び作業中の写真）
    - カ 防犯カメラ等の写真（防犯カメラ本体の近影、概ね 5～10m 程度離れた場所から撮影したもの、表示板）
    - キ 防犯カメラにより撮影された画像
    - ク 設置機器に関する仕様書、取扱説明書、保証書等
    - ケ 各種申請に係る許可証、契約書等
- ※ア～ウ、カ及びキについては、本仕様書「第一総則 2. 設置場所」のナンバーを記載すること。

### (3) その他、発注者が必要とする書類

## 5. 報告及び連絡

- (1) 受注者は、本業務の進捗状況について、発注者に適宜報告を行うなど緊密な連絡を図ること。
- (2) 受注者は、本業務において障害や安全上の問題が発生した場合には、遅滞なく発注者に報告し、必要に応じて発注者と協力し、状況調査及び原因究明並びに適切な措置と再発防止策を講ずること。

## 6. 官公署等への手続

本業務の実施に必要な官公署、通信会社、電力会社等への手続（道路や電柱の占用、使用料等に係る許可が得られるまでに必要となる関係部署との協議や申請書の作成、各種資料の作成等の一切の事務を含む。）については、受注者の責任において遅滞なく行い、都度、発注者に報告すること。

また、諸手続に要する費用は全て受注者の負担とする。

なお、申請書への押印や申請書の提出等について、それを受注者が行うことができない場合は、発注者と協議により、発注者が行う。

## 7. 服装等

受注者は、本業務の実施に当たり、身分を明らかにするため身分証明書を携帯し、名札又は腕章等（以下「名札等」という。）を着用して行うこと。

なお、身分証明書及び名札等の形式は、あらかじめ業務実施計画書に記載し、形式に変更があった場合は、速やかに発注者に通知すること。

## 8. 関連業務

発注者が実施する業務であって、本業務に密接に関連するものについては、発注者の指示に従い、互いの工程進捗に支障のないように務めること。

## 9. 設備の重要度

市内における全ての設備は、市民への行政サービスに極めて重要な役割を果たしており、各設備の障害はその運用及び市民の日常生活に支障を与える可能性がある。このことから設備の重要性を十分認識するとともに、本業務の実施に当たり運用に重大な影響を及ぼすことがないよう履行方法には十分な注意を払うとともに、障害に備えた体制で業務の実施に当たること。また、本業務の実施に当たり、これら設備の運用に支障を来すおそれのある場合は、あらかじめ発注者に連絡し、その指示に従うこと。

## 10. 賠償責任

- (1) 受注者は、各設備又はその他の施設等を故意又は過失によって、破損、汚損若しくは滅失してはならない。万一これらを破損、汚損又は滅失した場合は、その旨を速やかに発注者に報告するとともに、受注者の負担において修復又は賠償すること。
- (2) 受注者は、本業務に当たり第三者に損害を及ぼした場合は、受注者がその損害を賠

償し、誠意をもって補償に当たるとともに、早期解決に努めること。ただし、その損害のうち発注者の責めに帰すべき事由により生じたものについては、発注者が負担する。

## 11. 秘密の保持

受注者は、本業務により知り得たすべての事柄について、本業務履行中及び本業務完了後においてもこれを他に漏らしてはならない。

## 12. 設置上の注意

(1) 受注者は、本業務の実施前に発注者と次の事前協議を十分に行うこと。

① 防犯カメラ等の設置方法、位置、カメラの向き等に関しては、発注者と協議の上、承認を得ること。

なお、設置場所是一部変更になる場合がある。その場合の費用については受注者の負担とする。

② 作業日の1週間以上前に設置日時等について、発注者の了承を得ること。

また、周辺地域住民等に対する設置作業日等の通知方法について、発注者と協議の上、了承を得ること。

③ 撮影範囲内における同意について、受注者は発注者に撮影範囲内の同意を取るべき対象を明確に提示すること。

④ その他設置について検討を要する事項

(2) 受注者は、本業務の実施前に設置場所の現地調査を行い、実施に当たっては、本仕様書等を遵守の上、確実、堅牢、美観に留意して行うこと。

(3) 本業務の実施については、電気工事士の有資格者が作業を行うこと。

(4) 受注者は、本業務の実施に当たり、必要な保安資機材を活用し、交通誘導警備員等の保安要員を配置するとともに、道路使用許可条件を遵守すること。

また、周辺地域住民等に十分配慮し、第三者の生命及び身体に危害又は工作物に障害、損傷を与えぬよう細心の注意を払うこと。

(5) 本業務の実施中に事故が発生した場合は、受注者は速やかに必要な措置を講ずるとともに、受注者はその補償を行うこと。

(6) 電力会社、通信会社等（以下「電力会社等」という。）が所管する電柱等に共架する場合は、事前協議を行い、電力会社等の指定する方法及び仕様に基づき設置すること。

(7) 電源の確保に当たり、電線から引き込みをする場合は、関連する機器や設備に障害を与えぬように十分注意をすること。

また、電源を交通信号機や照明灯等と併用する場合は、分電盤から独立した系統とするなどし、併設する機器に影響を与えないようにすること。

(8) 本業務の実施に当たり、必要な消耗品、配線経路に使用する電線、ケーブル、配管材及び防犯カメラ取付金具等の必要な部材並びにその経費については、受注者の負担とする。

- (9) 本業務実施中の資材、廃棄物等については、受注者が適正に処分すること。
- (10) 本業務の実施に当たっては、遅くとも 1 週間前までに周辺地域住民に対して設置工事の日時等について、事前に通知すること。
- (11) 周辺地域住民等の申出により、画像の確認やマスキングを必要とする場合は、発注者と協議の上、必要な作業を行うこと。
- (12) 撮影範囲内における同意について、住民等の同意書が必要な場合は、受注者が同意書を取得し、発注者に提出すること。  
なお、同意書の内容等については、発注者と十分に協議の上、受注者が作成すること。
- (13) 本業務の実施は、原則として平日 9 時から 17 時までとする。ただし、発注者と協議の上、時間外でも本業務を実施できるものとする。
- (14) 本仕様書に明記しないものであっても、本業務の実施上当然必要とする機器等については、受注者の責任において設置すること。
- (15) 受注者は、本業務の実施に当たり、瞬間最大風速 50m/s であっても、それに耐えるように、その配線や付属物も含めて、确实、堅牢に施工すること。

### 13. 業務完了後

- (1) 本業務の完了後、受注者は、「第 2 一般事項 4. 提出書類 (2)」の書類を発注者に提出した上で、完了報告を行うこと。
- (2) 受注者は、本業務の完了後に、発注者から補修等の指示があった場合には、速やかに必要な措置を講ずること。
- (3) 受注者は、録画データの再生に特定のソフトウェアが必要な場合は、発注者に無償で提供すること。

### 14. 費用負担

次の費用については、全て受注者が負担すること。

- (1) 防犯カメラ等の搬入、搬出に係る費用
- (2) 官公署や電力会社等への手続に係る費用
- (3) 防犯カメラ等の設置、調整、変更及び検査に係る費用
- (4) 表示板（ステッカー）の作成及び取付けに係る費用

### 15. 契約代金額の支払条件

本業務における契約代金額の支払は、業務完了後に一括で支払うものとする。

また、受注者は、契約書に規定する完了検査の合格後、適切な請求書を発注者に提出すること。

なお、契約代金額は、当該請求書を受領した日から 30 日以内に支払うものとする。

### 16. 契約代金額受領後

受注者は、契約代金額の受領後、速やかに領収書を発行すること。

### 第三 防犯カメラ等の仕様

#### 1. 防犯カメラ（録画装置及び付属品を含む。）

防犯カメラは屋外に設置し、24 時間 365 日運用可能なものとする。

また、録画方式は、SD カード録画式とし、防犯カメラ本体に挿入した SD カードに映像を記録することが可能であり、以下の仕様を全て満たすもの又は同等以上のものとする。

名称	規格等		数量
防犯カメラ	映像素子	1/2.8 インチ CMOS	10
	解像度	1,920×1,080 以上	
	有効画素数	200 万画素以上	
	画角	水平：100° 以上 垂直：50° 以上	
	走査方法	プログレッシブ	
	フレームレート	15 フレーム/秒以上	
	最低照度	カラー：0.2 ルクス以下 赤外線照明点灯時：0 ルクス	
	使用温度	-20℃～50℃で稼働	
	湿度範囲	80%以下で稼働	
	耐風性能	50m／ s 以下で稼働	
	防水性	IP66 以上	
	圧縮方式	H.264 又は H.265	
	デイナイト機能	有	
	逆光補正機能	有	
	マスキング機能	有	
	データ上書き機能	有	
録画データの第三者による不正取得防止のため、暗号化等のセキュリティ機能を有していること			
停電から復電時に自動復旧ができること			
附帯ボックス	耐熱、防水、防塵等の機能を有し、かつ、第三者が安易に開閉できないよう施錠可能なもの		10
記憶媒体	SD カード	防犯カメラの映像を順次上書き更新しながら、14 日間以上保存ができる容量を有するもの。（容量 256GB 以上）	10

（1）防犯カメラ（録画装置及び付属品を含む。）及び設置に必要な物品等は、全てそれぞれの用途に適合するもので、かつ、新品・未使用品を納入すること。

（2）防犯カメラ参考品番

AXIS M2025-LE（Axis Communications）

## 2. 表示板（ステッカー） 10 枚

- （1）表示板（ステッカー）は屋外に設置することから、雨風雪や直射日光による変色、変質に耐えられる素材とする。
- （2）表示内容は、「防犯カメラ作動中」及び「岩沼市」とし、形状やデザイン等は発注者と協議すること。
- （3）防犯カメラの設置場所 1 か所につき 1 枚取り付けることとし、取付場所は、発注者と協議すること。

## 第四 その他

### 1. 様式

報告書等の様式については、発注者と協議すること。

### 2. 疑義

本仕様書に疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。